

事業所名		どんぐり 児童発達支援				支援プログラム				作成日		2025 年		3 月		10 日	
法人（事業所）理念		ご利用者さまの視点を持ちその人がその人らしい生活を営むことができるような支援を心がけています															
支援方針		・お子様や保護者様の思いを大切にした支援を心がけています ・笑顔で楽しく過ごせる場となるように取り組んでいます ・感謝の心・思いやりの心を育めるように努力しています ・色々なことにチャレンジし、少しずつでも「興味を持った」「やってみた」「できた」を増やし、お子さまの成長を共に喜んでいけることを目指しています															
営業時間		平日	13	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無		あり		なし		
		休日	10		00		16		00								
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・通所時に検温や体調のチェックを行います。 ・「トイレはおしっこをする場所」という認識がもてるよう定時にトイレに向かいます。定時にトイレに向かうことで排尿間隔を掴みトイレでおしっこができるよう成功体験を積みます ・昼食時、道具（フォーク、スプーン等）を使って食べれるよう支援します															
	運動・感覚	・散歩や公園にでかけて体を動かします ・バランスストーン、バランスボール、トランポリン等、楽しみながら身体を動かし体幹を鍛えます ・砂遊び、粘土遊び、ボールプールなど手指を使いさまざまな感覚に触れる機会を作ります ・折り紙、ビーズ通しなど手先を使った課題に取り組みます ・感覚過敏のあるお子さまには、その子に合わせた環境づくりをします															
	認知・行動	・パズル、型はめ、ブロックなどで空間認知能力を高める遊びを取り入れています ・ぬりえ、シール貼りなどで想像力や集中力を高めます ・こだわり行動の原因を考え原因を軽減する工夫をします ・簡単なスケジュールを通して見通しを持って行動する練習をします															
	言語コミュニケーション	・読み聞かせで言語の発達や読解の向上等さまざまな成長を促します ・言葉を代弁してあげることで今の気持ちと言葉を結び付けます ・言葉、文字、絵カード、写真、ジェスチャー、マカトン等、自分の思いを伝えやすい方法をみつけます															
	人間関係社会性	・挨拶や順番を待つこと等、簡単（基本的な）な社会性を身につけます ・ルールが守れるようトランプなどルールのある遊びをしたり散歩に出かけ交通ルールの学習をします ・コンビニやスーパーに行き、支払い方や並ぶということを経験してもらいます															
家族支援		・電話、LINEでの連絡体制 ・連絡帳、送迎時に情報の共有を行っています ・日曜日、祝日の開所 ・休校日、短縮授業日の昼食の提供 ・生活リズムの安定が図れるよう助言や利用時間の調整								移行支援		・椅子に座って過ごせる時間を設けます ・人との適切な距離を保てるようその都度確認をしながら、くり返しの支援を行います					
地域支援・地域連携		・相談支援専門員や児童の関係機関との連携、情報共有を行います ・近隣の掃除、ゴミ拾い								職員の質の向上		・研修の開催やミーティングで支援方法や振り返りを行います					
主な行事等		七夕 水遊び どんぐり祭り 保護者交流会 ハロウィン クリスマス 節分 ピクニック お菓子作り															